2026 年 9 月 16 日

開業２５周年を機に新たな働き方へ
制服リニューアルおよび本社部門の服装柔軟化を実施

南海バス株式会社
南海ウイングバス株式会社

南海バス株式会社（住所：大阪府堺市、取締役社長：鈴木 一明、以下「南海バス」）、南海ウイングバス株式会社（住所：泉佐野市、取締役社長：松内 祐二）は、南海バスの開業２５周年を迎える２０２６年１０月より、制服リニューアルおよび本社部門の服装柔軟化を実施します。

制服リニューアルでは、従業員の多様化や近年の気候変動による就労環境の変化を踏まえ、制帽・ネクタイを廃止するとともに、関西の大手バス事業者として初めて※、ユニクロの法人・団体向けサービス「UNIQLO UNIFORM」を採用しました。「UNIQLO UNIFORM」は、快適さや機能性などを備えたユニクロ商品を、ビジネスシーンでも利用できるよう、業務利用を目的としたユニクロ商品の一括購入、および企業・団体ロゴの刺繍やプリントをしたユニクロ商品を購入できるサービスです。今回、新制服には、感動ジャケット、感動パンツ、パフテックベスト、ウォームスマートパンツなど年間を通じた制服として採用します。また、シャツについては株式会社ユニコに製作を依頼したノンアイロンシャツを採用します。軽量で伸縮性に優れた素材やパフテックベストを新たに取り入れ、年間を通じて快適に着用できる制服へと刷新します。

また、制服の着用ルールについても見直しを行います。具体的には、季節ごとに統一して着用する運用から、従業員が気候や体調に応じて組み合わせを自由に選択できる運用へ変更することで、快適な就労環境を実現します。併せて、南海バス本社部門では一定の基準のもと服装を柔軟化し、業務内容や働き方に応じた適切な服装選択を可能とします。これらの取組みにより、各職場における働きやすさを高め、運転士をはじめとする人材の確保・定着につなげます。

乗務員からは「軽量で伸縮性があるため体が動かしやすいです。」「自分で着方を選べると温度調整がしやすく、夏場・冬場の働きやすさが向上します。」といった声や、本社社員からは「服装の選択肢が広がることで、自分らしく快適に働けると感じています。」といった声が寄せられています。

今後も、進取の精神をもって時代の変化に挑みながら、従業員一人ひとりが力を発揮できる環境づくりを推進し、持続可能な事業運営の実現と、安全・安心で質の高い輸送サービスの提供に努めてまいります。

新制服での車内点検および乗務の様子

※2026 年 9 月 16 日時点、当社調べ

１．新制服の概要

新制服は、快適性や機能性を重視し、感動ジャケット・感動パンツ、パフテックベスト、ノンアイロン仕様のシャツなどを組み合わせた構成としています。感動ジャケット・感動パンツは軽量で伸縮性に優れており、乗降時やハンドル操作時にも動きやすく、快適な着用感が特長です。シャツはノンアイロン仕様で日常の手入れ負担を軽減します。また、新たに導入するパフテックベストにより、季節や気温に応じた体温調節が可能となります。加えて、制帽を廃止するとともに、ネクタイ・リボンの着用も取りやめました。

従業員が気候や体調に応じて制服を自由に組み合わせられる運用へ変更することで、年間を通じて快適な就労環境の実現を図ります。

新制服の様子

２．着用方法の見直し

新制服は、「季節ごとに統一して着用する制服」から、「状況に応じて選択できる制服」へと着用方法を見直します。「暑い日は軽量なシャツを中心に着用」「気温の変化に応じてパフテックベストで調整」など、従業員一人ひとりがその日の気候や体調に応じて、最適な組み合わせを選択できる運用へ移行します。また、南海バス本社部門では、一定の基準のもと服装を柔軟化し、業務内容や働き方に応じた適切な服装選択を可能とします。これにより、働きやすさと生産性の向上を図るとともに、自律性を尊重する組織風土の醸成や、多様な人材の確保・定着につなげます。

服装柔軟化の様子

３．開始時期

２０２６年１０月

４．期待される効果

（１）働きやすさの向上

長時間の乗務における身体的疲労の低減を図るとともに、人材の確保・定着につなげます。

（２）安全性の向上

快適な作業環境の確保により集中力の維持を図り、ヒューマンエラーの抑制につなげます。

（３）サービス品質の向上

従業員のコンディション向上により、安定した接客対応を実現します。

以　上